

◆第11章

稲葉剛（2013）『生活保護から考える』岩波書店。

大沢真理（2014）『生活保障のガバナンス——ジェンダーとお金の流れで読み解く』有斐閣。

新川敏光（2005）『日本型福祉レジームの発展と変容』ミネルヴァ書房。

田中拓道（2017）『福祉政治史——格差に抗するデモクラシー』勁草書房。

三浦まり（2015）『私たちの声を議会へ——代表制民主主義の再生』岩波書店。

三浦まり編（2018）『社会への投資——〈個人〉を支える〈つながり〉を築く』岩波書店。

宮本太郎（2008）『福祉政治——日本の生活保障とデモクラシー』有斐閣。

宮本太郎（2021）『貧困・介護・育児の政治——ベーシックアセットの福祉国家へ』朝日新聞出版。

Miura, Mari. (2012) *Welfare Through Work: Conservative Ideas, Partisan Dynamics, and Social Protection in Japan*, Cornell University Press.